

- 2026年6月末時点で、合計1,335名のJ-FLEC認定アドバイザーを認定済。
- J-FLECのウェブサイト上において、J-FLEC認定アドバイザーのリスト及びプロフィールを公開中。

【J-FLEC認定アドバイザー(1,335名)の属性】(2026年6月末時点)
(性別)

男性	女性	無回答
862名 (64.6%)	464名 (34.7%)	9名 (0.7%)

(年代)

20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上
0名 (0.0%)	65名 (4.9%)	176名 (13.2%)	398名 (29.8%)	558名 (41.8%)	138名 (10.3%)

(保有資格) ※複数の資格を保有している場合は、左側のものから優先してカウント。

CFP	AFP	FP技能検定 (2級以上)	消費生活 相談員等	外務員 (1種)	士業(注)	証券 アナリスト	その他
645名 (48.3%)	279名 (20.9%)	269名 (20.2%)	35名 (2.6%)	40名 (3.0%)	47名 (3.5%)	18名 (1.3%)	2名 (0.2%)

(注)税理士、司法書士、社会保険労務士、弁護士、公認会計士、行政書士

89.4%

【J-FLEC認定アドバイザー(1,335名)の都道府県分布】(2026年6月末時点)

都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数
北海道・東北ブロック		北信越ブロック		近畿ブロック		四国ブロック	
北海道	30	新潟	17	滋賀	9	徳島	8
青森	7	富山	13	京都	32	香川	12
岩手	5	石川	12	大阪	102	愛媛	11
宮城	16	福井	6	兵庫	58	高知	2
秋田	6	長野	13	奈良	17	九州・沖縄ブロック	
山形	10	中部ブロック		和歌山	7	福岡	34
福島	8	岐阜	14	中国ブロック		佐賀	16
関東ブロック		静岡	29	鳥取	7	長崎	16
茨城	20	愛知	58	島根	6	熊本	18
栃木	14	三重	10	岡山	13	大分	15
群馬	12			広島	24	宮崎	9
埼玉	71			山口	18	鹿児島	16
千葉	68					沖縄	9
東京	279						
神奈川	154						
山梨	4						

□ 2026年度は6月末までに797回の講師派遣を実施。

※2025年度:5,419回(講師派遣の実施先のほか、その模様を録画・配信した支店・営業所(524先)も含む。)

※2026年度:4,673回(2027年3月末までの実施を希望する申込みの件数(上記797回を含む))

※上記のほか、オンライン講座も提供しており、2026年6月末時点の実施回数(動画の提供本数)は1,186回

2026年度の講師派遣先の内訳(n=797)



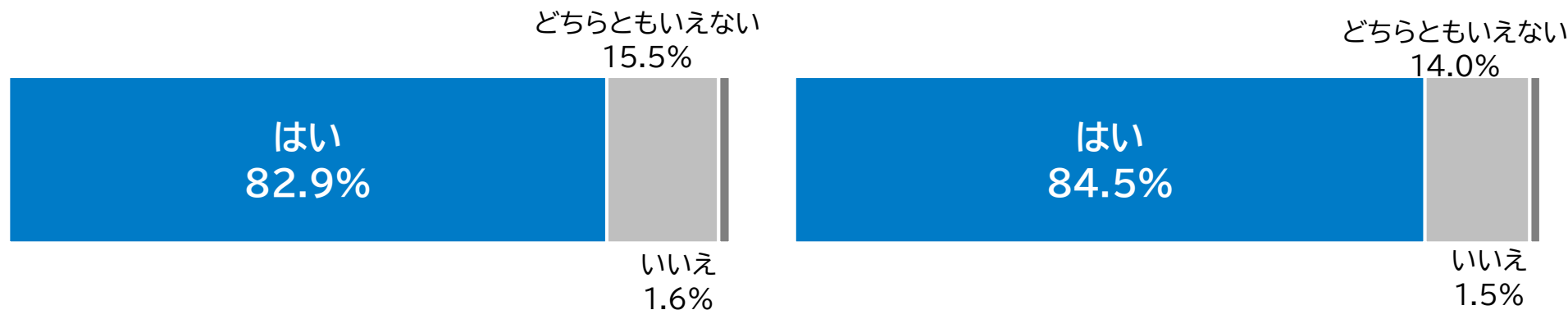
※2025年度は児童・生徒・学生等向け50.4%、職域24.9%、地域コミュニティ24.7%であった。

□ 2026年度の受講者アンケートの満足度平均は4.45(5段階評価)。

※「今回の講義はいかがでしたか」に対する回答(大変よかった、よかった、どちらともいえない、いまひとつ、よくなかった)の平均。

受講前に比べて、金融経済に関する
興味・関心が湧きましたか

今後も金融経済について
学びたいと思いましたか



□ 全国各地で、講師派遣を実施中

都道府県名		回数		都道府県名		回数		都道府県名		回数					
北海道・東北ブロック			北信越ブロック			近畿ブロック			四国ブロック						
北海道		12 (105)		新潟県		7 (82)		滋賀県		11 (160)		徳島県		8 (30)	
青森県		5 (45)		富山県		10 (47)		京都府		14 (71)		香川県		3 (77)	
岩手県		11 (124)		石川県		9 (84)		大阪府		37 (172)		愛媛県		2 (51)	
宮城県		11 (58)		福井県		3 (73)		兵庫県		24 (176)		高知県		0 (22)	
秋田県		12 (68)		長野県		13 (59)		奈良県		5 (61)		九州・沖縄ブロック			
山形県		1 (35)		中部ブロック			和歌山県		1 (50)		福岡県		26 (235)		
福島県		5 (85)		岐阜県		13 (121)		中国ブロック			佐賀県		3 (21)		
関東ブロック			静岡県		26 (64)		鳥取県		11 (52)		長崎県		6 (54)		
茨城県		4 (68)		愛知県		40 (274)		島根県		2 (64)		熊本県		12 (27)	
栃木県		13 (227)		三重県		8 (98)		岡山県		11 (60)		大分県		9 (79)	
群馬県		13 (58)						広島県		11 (156)		宮崎県		8 (44)	
埼玉県		43 (162)						山口県		12 (78)		鹿児島県		5 (41)	
千葉県		25 (154)						沖縄県				30 (186)			
東京都		226 (584)													
神奈川県		32 (207)													
山梨県		4 (46)													
												合計:797回 (5,419回)			

(注) 上記は、2026年度の講師派遣の実施回数(オンライン講座は含まない)。
 ()内は2025年度の数(合計には講義の模様を配信した支店・営業所(524先)を含む)。

- 授業で活用できるアクティブラーニング教材として、「株式等学習シミュレーション」を全国の学校へ無償提供。

※2026年3月までの名称は「株式学習ゲーム」。リニューアルのうえ、2026年4月1日より、申込受付を開始

- 本教材は、株式等の模擬売買を通じて、株式変動の背景となっている現実の経済・社会の動きに目を向けてもらうことを目的として設定。また、家計管理、生活設計、金融トラブルなど幅広い分野の知識を習得できるよう、金融経済の基礎を学ぶ動画も提供し、授業の導入として視聴を求める。

- **2026年度は、6月末時点で613校、38,220名が利用。**

申込学校数の内訳(n=613)



参加人数の内訳(n=38,220)



※「その他」の内訳:短期大学、専門学校 等



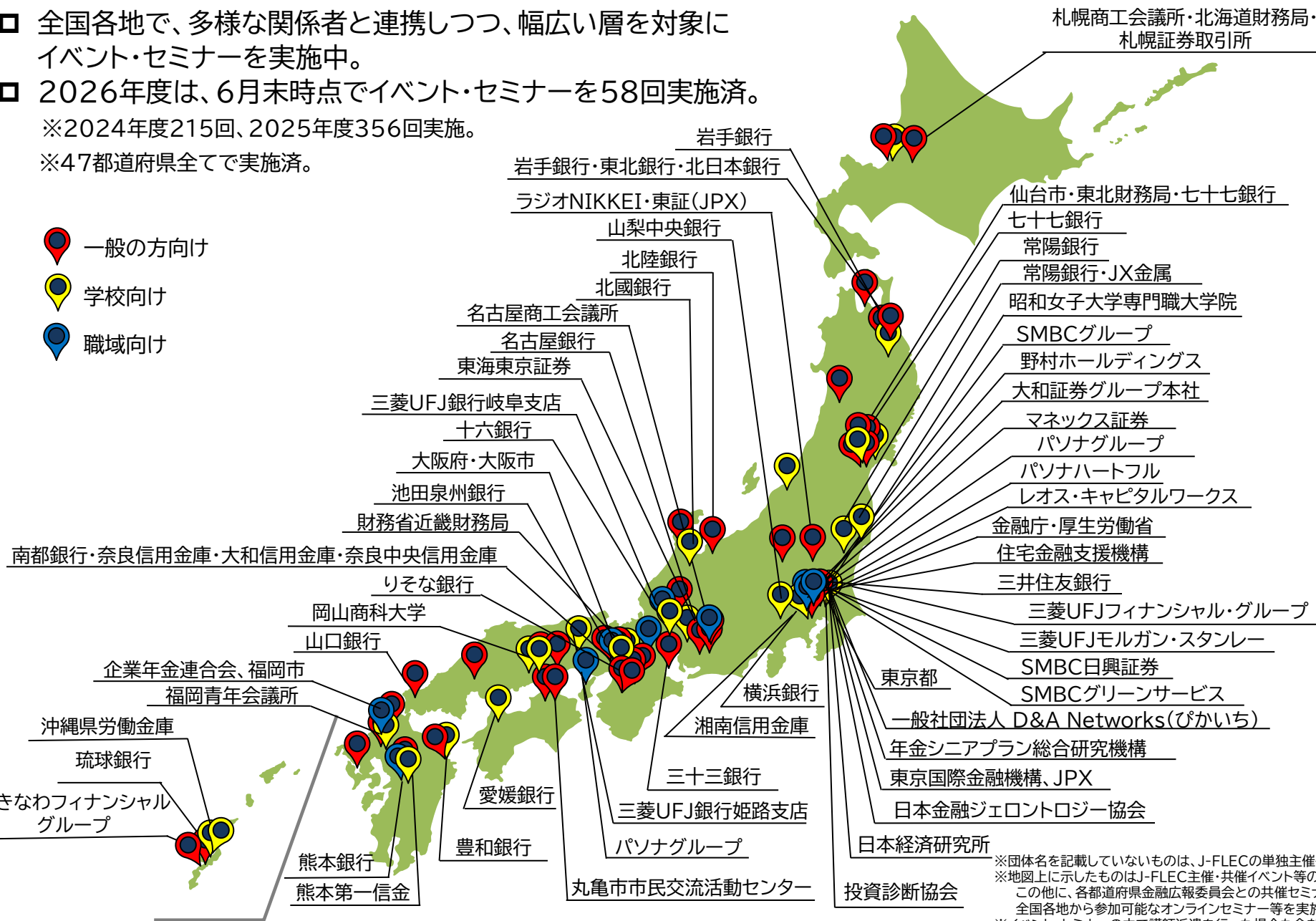
- ❑ 全国各地で、多様な関係者と連携しつつ、幅広い層を対象にイベント・セミナーを実施中。

- ❑ 2026年度は、6月末時点でイベント・セミナーを58回実施済。

※2024年度215回、2025年度356回実施。

※47都道府県全てで実施済。

-  一般の方向け
-  学校向け
-  職域向け



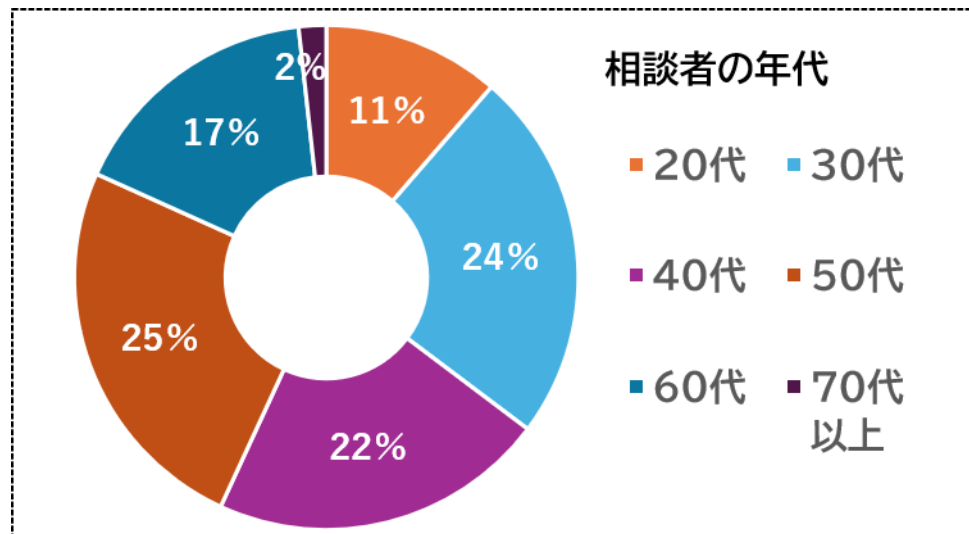
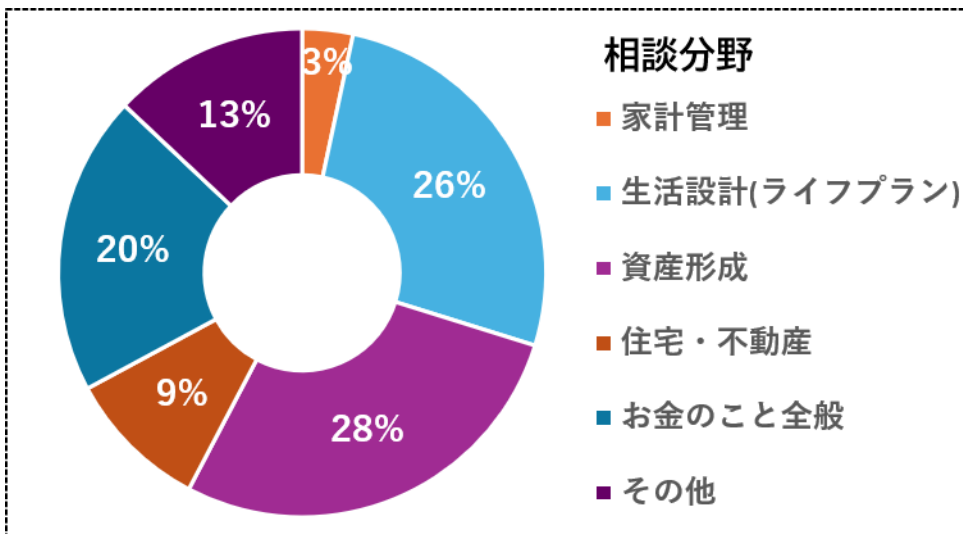
※団体名を記載していないものは、J-FLECの単独主催イベント等である。
※地図上に示したものはJ-FLEC主催・共催イベント等の一部である。
この他に、各都道府県金融広報委員会との共催セミナーや、全国各地から参加可能なオンラインセミナー等を実施している。
※イベント・セミナーの中で講師派遣を行った場合も含む。

□ 2026年度は、6月末時点で161件の個別相談を実施。

※2025年度は359件の個別相談を実施。

□ これまでの相談者アンケートの満足度平均は4.68(5段階評価)。

※「今回の相談はいかがでしたか」に対する回答(大変よかった、よかった、ふつう、あまりよくなかった、よくなかった)の平均。



【主な感想】

- ・ 相談事項にただ回答するだけではなく、生活状況も踏まえてアドバイスしてもらえました。質問にも丁寧に答えてくださりました。
- ・ 漠然とした質問にも根拠を示しながら、説明して下さり、参考になりました。
- ・ 特定の金融機関や金融商品に偏らない話を聞けてよかったです。
- ・ 専門家から回答をもらえたため、安心感がありました。

□ **2026年度は、6月末時点で275件のクーポンを配布。**

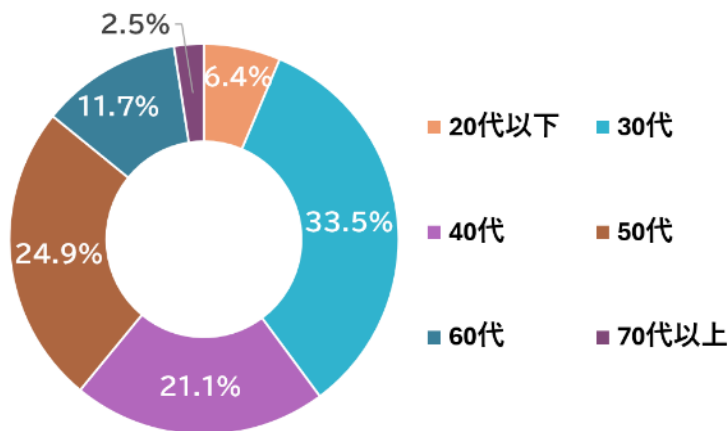
※2025年度は800件のクーポンを配布。

□ **2026年6月末時点で410名をクーポン対象事業者として登録。**

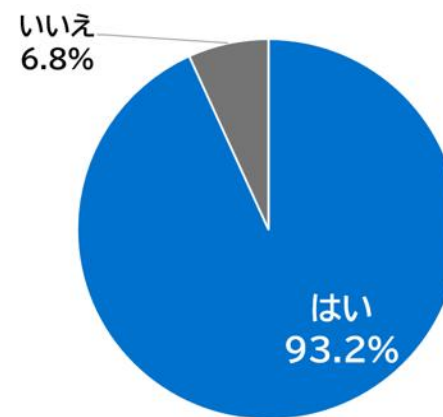
□ **これまでの利用者アンケートの満足度平均は4.84(5段階評価)。**

※「相談したJ-FLEC認定アドバイザーの対応はいかがでしたか」に対する回答(大変よかった、よかった、ふつう、あまりよくなかった、よくなかった)の平均。

クーポン利用者年代分布



今後も有料のアドバイスを受けたいですか



【主な感想】

- ・ 具体的なライフプランを見たことで、良い意味での危機感を持つことができ、将来の準備へ向けて前向きになった。
- ・ 個人の立場や状況をしっかり考慮した上で有益な情報を提示してくれたため、夢の実現へ近づくことができた。
- ・ 住宅ローンや教育資金への不安から過度な節約をしていたが、「やりたいことを我慢しなくていい」と言われてほっとした。
- ・ 貴重なアドバイスのおかげで長年の疑問や不安がクリアになり、「中立的な立場」である「高度な知識を持った専門家」に相談する意義を痛感した。
- ・ 家計が管理できていない現状を否定せず受け入れ、まずはできそうなところからアドバイスをくれた。
- ・ 事前のやり取りから面談、その後のフォローに至るまで、終始とても丁寧な対応だった。

【はじマネクーポン対象事業者(410名)の都道府県分布】(2026年6月30日時点)

都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数	都道府県名	人数
北海道・東北ブロック(25)		北信越ブロック(12)		近畿ブロック(62)		四国ブロック(6)	
北海道	12	新潟	4	滋賀	3	徳島	1
青森	2	富山	3	京都	4	香川	1
岩手	1	石川	3	大阪	24	愛媛	3
宮城	7	福井	0	兵庫	22	高知	1
秋田	0	長野	2	奈良	6	九州・沖縄ブロック(31)	
山形	0	中部ブロック(33)		和歌山	3	福岡	9
福島	3	岐阜	4	中国ブロック(16)		佐賀	5
関東ブロック(225)		静岡	9	鳥取	2	長崎	5
茨城	6	愛知	19	島根	1	熊本	3
栃木	4	三重	1	岡山	6	大分	3
群馬	3			広島	6	宮崎	2
埼玉	26			山口	1	鹿児島	2
千葉	14					沖縄	2
東京	110						
神奈川	59						
山梨	3						